

トリナ・ソーラー、日本最大級のソーラープロジェクトに ハーフカットセルモジュール『SPLITMAX』を供給

Trina Solar(以下「トリナ・ソーラー」)は、ビーシーピージージャパン株式会社(以下「BCPG ジャパン」)が、静岡県御殿場市駒門地区で、トリナ・ソーラーのハーフカットセルモジュール「SPLITMAX」(335W)を採用した営農型太陽光発電所(ソーラーシェアリング)「御殿場1太陽光発電所、御殿場2太陽光発電所」を完工し、2018年4月16日から商業運転を開始したことをお知らせします。

供給されたモジュールは、トリナ・ソーラーのハーフカットセルモジュール「SPLITMAX」(335W) 13,176 枚。休耕農地を活用し、静岡県御殿場市の 63 名の個人所有である 67,585 平米の農地に建設。BCPG ジャパンにとって初の営農型太陽光発電所(ソーラーシェアリング)となる 2 つの発電所の発電容量合計は、4.4MW DC となり、約 1,100 世帯の消費電力量に相当すると推定されます。これは、営農型太陽光発電所としては、日本最大級の発電規模になります。発電した電力は固定買取価格制度を活用し、東京電力株式会社に全量売電されます。営農作物は、他の地域でも実績があり、神事や仏事に使用されるヒサカキが選択され、約 13,000 本の苗木が植栽、約 3 年後からの収穫・出荷を予定されています。



■Trina Solar Limited (トリナ・ソーラー) について

トリナ・ソーラーは、太陽光エネルギーのトータルソリューションの世界有数のプロバイダーです。

当社は 1997 年に設立し、大型発電所用、商業・産業用および住宅用に独自のスマートPVソリューション、蓄電システムおよび太陽電池モジュールを開発しています。トリナ・ソーラーは、統合型ソーラーエネルギーソリューションの世界有数のプロバイダーとして、エネルギーIoT の世界におけるブランドへの進化で他社をリードし、この新興セクターのグローバルリーダーになることを目指しています。詳細については、www.trinasolar.com をご覧ください。

【本件に関するお問合せ】

トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社 プレス担当: 春日(マーケティング)

TEL.03-3437-7000 (受付時間: 月~金 ※祝日を除く 9:00~18:00)